

定例会議事録(2004.7.23)

…自治体の財政出動による通学生に対する北総運賃補助について

場所: 白井市役所ウエルぱらつと

日時: 2004/07/23 (金) 15:00 ~ 17:30

- A: 白井市が9月議会に補正予算で運賃補助をするかどうかを市長に尋ねた。市長の答は「補正を出してまではどうかな〜」。16年度当初予算でも検討はされていて、必要な費用は3000万円。子育て支援策として、通学生を持つ親への助成となっている。所得制限あり。
- B: 印西市の場合は、山崎新市長が1億円の財政出動を選挙で公約した。公約だから出すだろう。郡司議員からは「どういう支援の仕方が分からない」と言われている。朝日新聞によると固定資産税の減免とある。
- C: 共産党の印西市議も一般質問で公費負担を求めた経緯がある。しかし、公費負担は本来おかしい。福祉施策として鉄道事業者からの提案を受けてやるにしても、首長は沿線全体について考慮すべきだ。北総は来年度から法人税を納めることとなるのだから、それを利用者へ還元する方向が望ましい。
- D: 市がやるうとすることに意見を出すのはいかがか。
- 吉田: この会が公的助成をやめさせようとする風当たりは強くなる。ホームページにも「会の姿勢」を求められている。それに対しては「反対」と答えた経緯がある。
- E: 基本的には北総がやるべきだが、「値下げはしない」と強行なので、余裕のある自治体はやるのも仕方ない。しかし、余裕のない本埜村などは困る。
- C: 高校生に問いかけた。「補助して欲しい」と最初は言うが、話しをしてみると「法人税は払い、値下げをしないのはおかしい」となる。
- E: 市が福祉施策としてやることにノーとするのか?
- 吉田: それは本筋ではない、と言いたい。
- C: 北総から提案のあった時に、首長は何か反論したのだろうか。税を払うこと、値下げをしないことに対し、自治体として逆提案したのかを問いたい。
- F: 北総は資金繰りの事情から値下げできないのではないか。「ダメ」を会が出したら、市民から反発があるのではないか。
- C: 福祉施策でなく、教育支援としてなら、受け入れられる。
- A: 印西新市長に「どうするつもりなのか聞けばいい。質問書を出して欲しい。

……………印西新市長就任後に会として質問書を出すことになった。

参考… 千葉県企画部交通計画課訪問時(2004.8.3)も以下のような会話がありました

北実会: 5月に石井課長から話が出た地元自治体との運賃値下げを目的とした勉強会立ち上げはどうなったか?

県：合併の関係もありまだ具体化していない。利用促進協議会は開き、北総の実態を示した。

北実会：その内容を職員から聞いたが、我々も既に知っていることの報告だったそう。もっとつつこんでもらいたい。分かっていることを聞いても、担当職員も張り合いがない。

県：勉強会をやることは間違いない。思いはあるが、課内で検討はまだ。通学定期を下げることは是非やって欲しい。

北実会：印西市で新市長が財政出動の予定があり、白井市でも検討している。しかし、残る本埜、印旛を考えると、この会としても困る。

県：自治体の施策に意見は出せない。

北実会：沿線が同じようになるように関わって欲しい。